

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 12月 1日

事業所名 カラフルココ

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-----------------|----------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 5 | | | それぞれの活動が楽しめるように環境を整えている。 | 身体を動かす活動に関しては戸外にも出ていきます。 |
| | 2 職員の配置数は適切である | 5 | | | マンツーマンに近い対応ができています。 | 今後も子ども達に手厚い支援が出来るよう体制を整えます。 |
| | 3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 5 | | | ・教室内の段差はない。 ・教室内は段差ない。 | 子どもの状態に合わせて配慮していきます。 |
| 業務 改善 | 4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | 4 | 1 | | | 今後も継続していきます。 |
| | 5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 1 | 1 | 3 | ・開所後、初めての評価のため ・開所して、初めての自己評価の為まだ行っていない。 ・新規事業所の為、保護者向け評価表は、まだ未実施。 ・現在、実施しているところである。 | 定期的に事業所評価を行い、公表するようにしていきます。 |
| | 6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 3 | 1 | 1 | ・新規事業所の為、今のところ未実施。今回、初自己評価となっている。ホームページ等に公開予定である。 ・これから公開予定である。 | 新規事業所のためこれから公開していくところです。引き続き定期的に自己評価を行っていきます。 |
| | 7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | 1 | 4 | 外部評価は行っていない。 | 必要に応じて外部評価は検討させていただきます。 |
| | 8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 5 | | | 強度行動障害や虐待研修等、積極的に研修を行っている。 | 職員育成については積極的に行うようにしています。継続して行っています。 |

| | | | | | | |
|--------|----|------------------------------------------------------------|---|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 適切な支援の | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 5 | | <ul style="list-style-type: none"> ・児発管が計画を立て、共有している。 ・児発管が計画を立てている。 ・情報収集及びアセスメントを適切に行っている。 ・相談支援事業所とも連携し、アセスメントを行っている。 | よりよいアセスメントが出来るように試行錯誤を繰り返しているところです。また、相談支援事業所や学校とも連携して本人理解に努めていきます。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 5 | | | 病院からの検査結果を支援の参考にしています。支援の中で子どもの状況を毎日記録に残してはいますがアセスメントツールと呼べる物は利用していないため、今後の検討課題になります。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 5 | | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員で意見を出し合っている。 ・毎日チームで立案しており、意見が言いやすい環境である。 | 職員同士で意見の交わしやすい環境であると言えます。職員ひとりひとりの意見を今後も大切にしていきたいと思えます。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 5 | | めりはりをつけた活動になるようにしている。 | 活動は同じことの繰り返しにならないように工夫しています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 5 | | <ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇中はさまざまなレク(外出イベント参加開催)を行い、課題に応じた支援を行った。 ・長期休暇中にしかできないプログラムを取り入れ活動体験をしている。 | 開所してすぐなので試行錯誤しながらではありますが学校休校日の支援についても工夫しているところです。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している | 5 | | | 個別活動にとくに力を入れていますが集団活動によって友達との関りも持てるように配慮しています。 |

| | | | | | | |
|------------|-----------|-------------------------------------------------------|----------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|
| <p>の提供</p> | <p>15</p> | <p>支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している</p> | <p>5</p> | | <ul style="list-style-type: none"> ・前日にホワイトボードに次の日の予定を作成し、共有し、確認している。 ・ホワイトボードで役割分担を行い支援の内容について毎朝打ち合わせを行っている。 ・毎朝、朝礼を行い、情報共有や役割分担について確認をしている。 | |
|------------|-----------|-------------------------------------------------------|----------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|

| | | | | | | |
|----|-----------------------------------------------------------------------|---|---|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後に記録をとり、気付いた点等は伝達し情報共有を行っている。 ・行っている。 ・送迎終了後に、その日の支援内容の振り返り、反省、改善点について情報共有を行っています。 | 支援終了後にはその日あった出来事や問題点を話すようにしています。今後も継続して情報の共有を大事にしていきます。 |
| 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・療育後に、日誌を記入している。 ・ダブルチェックを行う。 | 支援に関して日々記録をとるようにしています。その中でミスもあるため職員によるダブルチェックを欠かさないようにしています。 |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 5 | | | 児発管が行っている。 | 令和6年1月から初めてのモニタリングを行います。モニタリングを今後の支援に活かせるようにしていきます。 |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている | 5 | | | | 継続して取り組んでいきます。 |
| 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 5 | | | 児発管が行っている。 | 継続して参加していきたいと思います。 |
| 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている | 5 | | | 行っている。 | 利用者が通っている学校や事業所との連携を適宜行っています。 |
| 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | | 1 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、医療的ケア児はいない。 ・医療的ケア児不在 ・医療ケア児は利用していない。 ・現在、医療的ケアが必要な子どもさんの受入れはないが、服薬がある子どもさんは訪看との連携を行っている。 | 医療ケアについては服薬を訪問看護事業所と連携して行っているところです。 |
| 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | | | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の課題として挙げられる。 ・児発なし | 現時点では幼稚園や保育園との連絡は行えていないため、今後の課題として取り組んでいきます。 |

| | | | | | | | |
|--------------|----|-------------------------------------------------------------------|---|--|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | | | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・対象者なし ・現時点で対象児がない。必要に応じて障害福祉サービス事業所へ情報共有していく。 ・対象者がいない。 | 現時点では対象となる利用者がいませんが、将来的に必要なってきますので今後の課題として取り組みます。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | | | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後は連携し、助言や研修を受けていきたい。 | 今後の課題として取り組んでいきます。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・芋ほりでは、地域の子どもたちと一緒に参加しました。 ・JA芋ほりに参加 ・芋ほりの交流あり | 今後も地域行事に参加するなど様々な子どもとの関りが持てるようにしていきたいと思えます。 |
| | 27 | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している | 4 | | 1 | | 開所してからの自立支援協議会には全て参加しております。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ラインや送迎時に都度報告し、情報共有を行っている。 ・気がかりな事など親身になって話を聞くよう配慮する。ことばづかいに気を付ける。 ・送迎時や連絡帳、LINEを通して共通理解を持てるように努めています。 | LINEやSNSも活用して事業所での様子について分かりやすく伝えるようにしています。今後も継続して取り組んでいきます。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | | | 5 | 今後はペアレント・トレーニングも行っていきたい。 | ペアレントトレーニングについて知識を持った職員がいないため今後の課題として取り組んでいきます。 |

| | | | | | | | |
|------------|----|--------------------------------------------------------------------|---|--|---|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 5 | | | 見学、契約時に児発管が説明を行っている。 | 重要事項説明書、契約書を通して分かりやすく伝えるように配慮しています。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 5 | | | | 多様な相談に応じられるように日々勉強していきたいと思えます。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | | | 5 | | 今後の課題として取り組んでいきます。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 5 | | | ・その都度、保護者に児発管が丁寧に説明を行っている。 ・スタッフ全員で話し合い、対応するようにしている。 | 相談支援事業所が同法人にあり、連携しながら問題解決できるように職員全体で取り組んでいます。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 4 | | 1 | ・SNSで発信したり、利用カレンダーに行事予定等も載せている。 ・SNSで発信している。 ・会報は作っていないが、SNSを用いて行事の連絡や普段の様子を伝えている。 | 会報やお便りのようなものは未作成ですが、その代わりにSNSやLINEを活用しています。行事のお知らせについては必要に応じてお便りを作っております。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 5 | | | ・処分の際はシュレッダーをかける。 ・保護者に活動の様子を伝える際 | 個人情報の取り扱いについて配慮すると同時に個人情報の保管場所についても鍵付きを使うなど配慮しています。 |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 5 | | | 分かりやすいことばを使っている。 | 今後も継続して取り組んでいきます。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | | 5 | 現在はまだ行っていないがこの先機会を作る。 | 事業所が主催する行事の招待については今後検討してまいります。 |
| | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 5 | | | | 今後も継続して取り組んでいきます。 |

| | | | | | | | |
|---------|----|--------------------------------------------------------------------------------|---|---|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 非常時等の対応 | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・12月に火災避難を行う。 ・12月より実施 | 令和5年12月より定期的に防災に関する訓練を行っていきます。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 5 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・研修会を行っている(動画研修) ・事業所内で虐待防止研修会を開催し議事録を作成している。 ・動画研修を受けた。 | 今後も継続して取り組んでいきます。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 1 | 1 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行う子供はいない。 ・身体拘束を行う利用者いない。 ・身体拘束の必要が現時点ではないため、計画には記載していない。 | 現時点で対象者はおりません。やむを得ない場合には相談支援事業所と連携して計画に記載するようにします。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 1 | 4 | | <ul style="list-style-type: none"> ・親からの情報あり、気を付けている。 ・医師の指示書を回覧し、周知徹底を行っている。 ・医師の指示書はなし、保護者からの情報あり ・医師の指示書は受け取っていない。 | 利用者の生命に関わる重要な問題だと思しますので、じゅうぶん保護者と連携して気を付けていきたいと思えます。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 4 | 1 | | | 事例を詳しく記録に残して共有するようにしています。 |